

V. 先行登録科目

2-1. 副専攻科目（商学部）

※日時の時間は 24 時間表記

2-1. 副専攻科目（商学部）

以下表の副専攻科目（商学部）については先行登録で受講者を決定します。なお、「商業学」、「中小企業診断Ⅰ・Ⅱ」、「資本市場の役割と証券投資」、「国際ビジネス」、「ワークショップー会計分野ー」を履修するには、当該科目が含まれる副専攻科目パッケージを登録している必要があります（下表備考欄に【副可】と記載されている科目）。先行登録で受講が認められても、定められた副専攻登録期間中に、当該科目が含まれる副専攻科目パッケージを登録しなかった場合は、大学が当該科目の登録を一括して削除しますので注意してください。

科目名	クラス	定員	登録方法	受付期間	備考
簿記学Ⅰ	9	130	DUET	【1次募集】 3月24日 10:00～ 3月27日 17:00 【1次決定発表】 3月29日 10:00 【2次募集】 4月2日 10:00～ 4月3日 17:00 【2次決定発表】 4月3日 22:00	
簿記学Ⅱ	9	130			
経済学	1～3	各 30			
商業学	1～3	各 30			【副可】
会計学	1～3	各 30			
交通論		470			
物流システム論		470			
マーケティング・リサーチ		86			
損害保険論		330			
リスクマネジメント		330			
中小企業診断Ⅰ ※		100			【副可】
中小企業診断Ⅱ ※		100			【副可】
ファイナンシャル・プランナー基礎	1	350			
	2	350			
ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	1	150			
	2	150			
ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	1	150			
	2	150			
ファイナンシャル・プランナー実践	1	20			
	2	20			
資本市場の役割と証券投資		120	【副可】		
国際ビジネス		350	【副可】		
ワークショップー会計分野ー	2	5	商学部 事務室	【募集】 3月24日～ 3月27日 9:00～11:30、 12:30～17:00 【決定者発表 (DUET)】 4月3日 22:00	【副可】

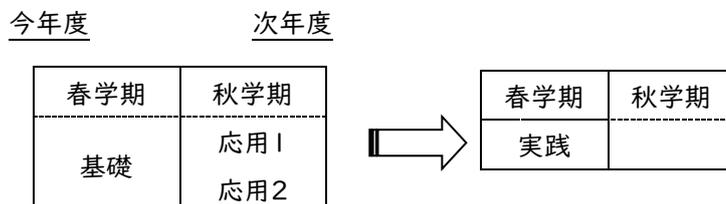
Ⅰ. 単位の取り扱いについては、法学部履修要項の「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照すること。

Ⅱ. 受講希望者が定員を超えた場合は、抽選により登録者を決定する。

※春学期の「中小企業診断Ⅰ」が不合格の場合、「中小企業診断Ⅱ」を登録していても履修することはできない。その場合、春学期に登録した秋学期の「中小企業診断Ⅱ」は大学が一括して登録削除する。

■ ■ ファイナンシャル・プランナー (FP) 関連科目の登録方法について ■ ■

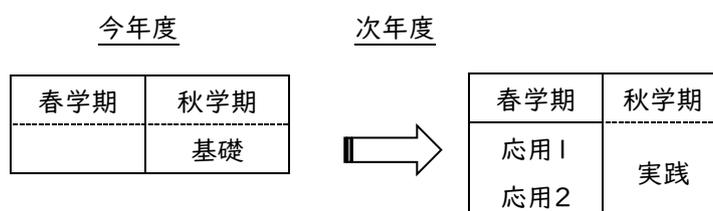
◆ 春学期に「ファイナンシャル・プランナー基礎」を受講する場合



*ただし**2023年度生**は春学期に基礎を修得しても次年度の春学期まで応用1・2を登録履修することはできない。

*基礎が不合格の場合、応用1,2の登録は自動的に取消となる。

◆ 秋学期に「ファイナンシャル・プランナー基礎」を受講する場合



*応用1,2が不合格の場合、実践の登録は自動的に取消となる。

- ・ファイナンシャル・プランナー関連科目は「ファイナンシャル・プランナー基礎」「ファイナンシャル・プランナー応用1」「ファイナンシャル・プランナー応用2」「ファイナンシャル・プランナー実践」の4科目すべてを修得し、「ファイナンシャル・プランナー実践」での「提案書の作成」に合格することにより、2級FP技能検定試験(兼AFP資格審査試験)の受検資格を得ることができる科目である。
- ・科目の修得とは関係なく、4科目とも全日程の3割欠席すると2級FP技能検定試験(兼AFP資格審査試験)の受検資格を得ることができないので注意すること。
- ・4科目はグレード制を取っているため、段階的に受講するためには最短で3セメスター(1年半)が必要となる。
- ・ファイナンシャル・プランナー関連科目は3セメスター(1年半)継続して履修することが望ましい。したがって1年次生は「ファイナンシャル・プランナー基礎」の2クラス(秋学期開講クラス)を登録履修することが望ましい。

V. 先行登録科目

2-2. 副専攻科目（サイエンスコミュニケーター養成）

※日時の時間は 24 時間表記

2-2. 副専攻科目（サイエンスコミュニケーター養成）

以下表の副専攻科目（サイエンスコミュニケーター養成）については先行登録で受講者を決定します。なお、「ビジネスワークショップ」、「メディカルワークショップ」、「取材・インタビュー実践講座」、「未知型探索ビジネスワークショップ」を履修するには、当該科目が含まれる副専攻科目パッケージを登録している必要があります（下表備考欄に【副可】と記載されている科目）。先行登録で受講が認められても、定められた副専攻登録期間中に、当該科目が含まれる副専攻科目パッケージを登録しなかった場合は、大学が当該科目の登録を一括して削除しますので注意してください。

科目名	校地	配当年次	定員	登録方法	受付期間	備考
ビジネスワークショップ	京田辺	2～	30	DUET	【受付日時】 3月29日10:00 ～ 4月3日17:00 【決定発表】 4月4日0:00 【受付日時】 3月29日10:00 ～ 3月31日11:30 【決定発表】 4月4日0:00	【副可】
メディカルワークショップ	京田辺	2～	未定			
アウトリーチ実習	京田辺	2～	20			
アウトリーチ実習	京田辺	2～				
取材・インタビュー実践講座	京田辺	2～				
未知型探索ビジネスワークショップ	京田辺	2～				
ジャーナリズム論Ⅰ	今出川	2～	100	【1次募集】 DUET 【2次募集】 DUET	【1次募集】 3月24日10:00 ～ 3月30日17:00 【1次結果発表】 3月31日9:00 【2次募集】 4月2日10:00 ～ 4月3日17:00 【2次結果発表】 4月4日0:00	
ジャーナリズム論Ⅱ	今出川	2～	100			
メディア心理学Ⅰ	今出川	2～	300			
メディア心理学Ⅱ	今出川	2～	300			

■ビジネスワークショップ（2017年度生以降対象）

■インターンシップⅠ（2016年度生以前対象）

【科目概要】

放送局や大手企業の広報部門を訪問し、会議参加や課題への取り組み等の就業体験(ワークショップ)を行う。

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可

【その他履修条件】

「サイエンス・ナウ3」を登録中もしくは履修済みであること。

【定員】

30名

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月29日（水）10：00～4月3日（月）17：00

結果発表：4月4日（火）0：00 DUET

【体験先の決定について】

抽選で当選し、履修が決定した者に対して DUET メッセージ機能を通じて「派遣先企業情報」と「希望調査書」を配付する。指定された期日までに希望する派遣先企業・団体名と自己 PR を「希望調査書」に記入し提出すること。具体的な体験先企業は6月以降に行う選考により決定する。

手続の詳細は順次 DUET メッセージ機能や大学付与メールアドレス宛のメールにより連絡するので指示に従い必要な登録手続を行うこと。手続を行わない場合は履修が認められない。

（参考）2022年度派遣企業実績

京セラ、タカラバイオ、島津製作所、毎日放送、読売新聞社、読売テレビ放送

【成績評価について】

企業・団体でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題を提示する予定。

全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ①事前レポート提出（*課題テーマは「体験先企業分析」を予定）
- ②個人成果報告書提出（*ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ③成果報告会参加（*体験先企業ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ④成果報告会発表用パワーポイント資料提出
- ⑤その他、体験先企業から提示される事前課題 等

【スケジュール（予定）】

6月中旬：体験先企業情報（体験日程・定員等を含む）公開、体験先希望受付開始

----（選考作業）----

6月下旬：体験先決定

7月上旬：事前レポート要領提示、その他体験先ごとの課題提示

7月下旬：体験先ごとの当日集合要領・プログラム詳細等の提示

8月～：各企業・団体での就業体験（ワークショップ）開始

【注意事項】

・科目登録後も政府・自治体、各企業、大学の新型コロナウイルス感染症への対応状況の変化により、休講となる場合がある。

・体験先企業決定後に各企業の全体験日程が中止、キャンセルになった場合は登録取消として扱

い、

大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

■メディカルワークショップ（2017年度生以降対象）

■インターンシップⅡ（2016年度生以前対象）

【科目概要】

重症心身障害児施設、医療少年院、障がい者支援施設等におけるインターンシップ

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可

【その他履修条件】

「サイエンス・ナウ5」を登録中もしくは履修済みであること。

【体験先・定員について】

- ・現時点（3月の登録受付時点）では、体験先および定員について調整中である。
- ・具体的な体験先や定員については6月以降に発表し、希望調査と選考を行った上で最終的な履修可否と

登録者の体験先を決定する。受講を希望する者は春学期登録期間中に DUET 先行登録申請を行うこと。

・選考の結果、体験先が決定しなかった場合は登録取消として扱い、大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

<体験先（予定）>

- ①「国立病院機構 南京都病院」
- ②「京都医療少年院」
- ③「就労継続支援事業（B型）施設 桂の泉学園」
- ④「社会福祉法人 京都太陽の園・こひつじの苑」
- ⑤「MSキャビン」

※各機関と現在受入調整中であり変更の可能性もある。具体的な体験先決定は6月以降を予定。

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月29日（水）10：00～4月3日（月）17：00

結果発表：4月4日（火）0：00 DUET

【成績評価について】

各団体でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題を提示する予定。

全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ①個人成果報告書提出（*ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ②成果報告会参加（*体験先企業ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ③成果報告会発表用パワーポイント資料提出

【注意事項】

- ・科目登録後も政府・自治体、各団体、大学の新型コロナウイルス感染症への対応状況の変化により、

休講となる場合がある。

- ・体験先決定後に体験日程が中止、キャンセルになった場合は登録取消として扱う。
その場合、取消となった単位数分の追加登録が秋学期登録期間中に可能である。

■取材・インタビュー実践講座（開講期間：春学期）

■未知型探索ビジネスワークショップ（開講期間：夏期集中～秋学期）

【科目概要】

取材・インタビュー実践講座

・アナウンサー、記者、ジャーナリストから「伝えること」を学びながら、取材及び映像コンテンツ制作に必要な実践的なスキルを身につけ秋学期の「未知型探索ビジネスワークショップ」における取材企画書を作成する。

・京都の伝統産業で培われた技術や現代の最新技術を社会に対して広く、わかりやすく発信（＝見える化）することにより、各企業、団体、研究所が保有する技術の相互連携を促し、京都の経済や産業、また、

市民生活の活性化に繋がる新たな価値が創出されることを目標とする。

未知型探索ビジネスワークショップ

・春学期に「取材・インタビュー実践講座」で身につけたスキルを活かしながら取材活動を行い、取材内容をまとめた映像コンテンツ（ならびに本科目の活動内容をまとめたポスターやパンフレット）を作成する。

・取材対象者との打合せや調整作業等を通じて「対話・調整能力」を育成し、単に発信するだけではなく、その先の新たな価値創出を意識させることにより「共創のためのコーディネーション機能」を育成する。

登録者は、当該科目での活動内容がどのような地域課題の解決や新たな価値創出に繋がるのかを具体的に意識しながら成果物を作成することが求められる。

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可。

【その他履修条件】

両科目は必ずセットで登録すること。いずれか1科目のみの登録は不可。

履修中止は春学期履修中止期間に両科目を中止することが可能。秋学期履修中止期間に「未知型探索ビジネスワークショップ」のみを中止することは不可。

【講義日程】

取材・インタビュー実践講座

火曜5～6講時に実施する。

未知型探索ビジネスワークショップ

夏期休暇期間中（8月11日～9月7日）に複数回の取材活動を実施する（詳細日程は講義開始後に決定）。秋学期開始後は火曜5～6講時に隔週で授業を行う。

（注意）両科目においては、取材対象の都合により講義日程の変更が発生する可能性がある。

【定員】

20名

【登録申請方法】

期間中に次の①、②の両方を必ず行うこと。

期間中に①または②のいずれかしか行わなかった場合は理由を問わず自動的に落選となる。

①学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月29日（水）10：00～3月31日（金）11：30

結果発表：4月4日（火）0：00 DUET

②志望理由書の提出

履修を希望する者は以下期間に志望理由書を下記 URL(Web disk)からアップロードし、提出すること。志望理由書は生命医科学部ホームページコンテンツ【サイエンスコミュニケーター養成副専攻】よりダウンロードすること。

<提出 URL>

<https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/EIIVQBCN8MXEqcpG2nb2jfefP7FChdjEaxOZoxnoc2sf>

※ファイル名は【学生 ID・（取材・未知型）登録志望理由書】とすること。

例) 【111422XXXX・（取材・未知型）登録志望理由書】

<志望理由書配付およびアップロード受付期間>

3月29日（水）10：00～3月31日（金）11：30【厳守】

*締切日時までに受信したデータのみ有効

■アウトリーチ実習（科学技術表現実習）（開講期間：秋学期）**【科目概要】**

科目名はアウトリーチだが、科学をめぐる社会課題に関するミニディベートを経験することで、サイエンスコミュニケーションのスキルとマインドの取得を目指します。メディア系の外部講師からは表現のスキルを学びます。最後に、スタンディングプレゼンテーションの発表をしてもらいます。グループワークと発表が主となるので、場合によっては受講者数を限定します。

【受講資格】

副専攻履修許可者のみ受講可。

【その他履修条件】

グループワークを行います。

【講義日程】

水曜5講時に実施する。

【定員】

20名

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月29日（水）10：00～4月3日（月）17：00

結果発表：4月4日（火）0：00 DUET